

令和5年度エコマネジメント長野 内部環境監査の実施結果

実施概要

1 監査対象

- ・地域ごと、管内の被監査箇所（別表1）から、監査を実施する所属を概ね3分の1程度選定。（選定は、各エコマネジメント長野合庁事務局とエコマネジメント長野推進事務局が行う。）
- ・選定に当たっては、所属の特性や実情を踏まえ、管内でできるだけバランスが取れるように選定。
 - ①環境負荷の大きい所属（試験研究機関等）
 - ②庁舎管理担当課（財産活用課、総務管理課等）
 - ③単独現地機関
 - ④高等学校
 - ⑤庁舎入居機関など

2 実施方法

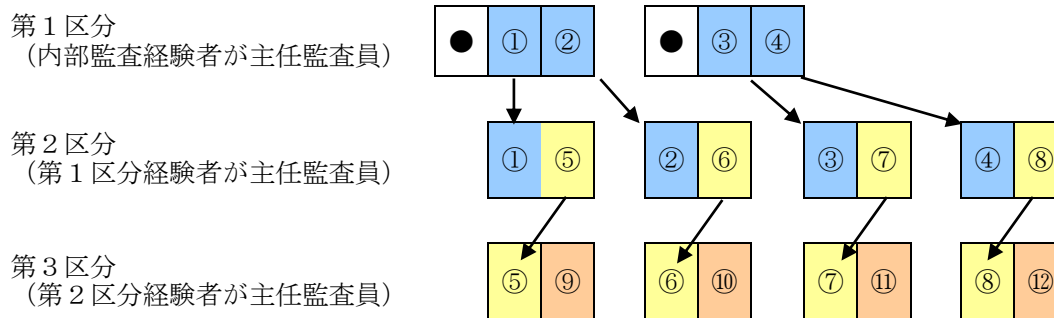
- ・内部環境監査員の力量向上、監査の効果的実施のため、監査を段階的に実施（第1区分の監査員が第2区分の主任監査員になる等のチーム編成による）。
- ・さらに、監査の第1区分に外部環境監査人（環境マネジメントシステム審査人）が参加し、その指導、教育の基に監査を実施（1地域2箇所程度）。

第1区分：内部監査経験者が主任監査員となり、チームを編成（外部環境監査人が参加）

第2区分：第1区分経験者が主任監査員となり、チームを編成

第3区分：第2区分経験者が主任監査員となり、チームを編成

【実施例（1チーム2人体制）】（●：外部環境監査人、①～⑫：内部環境監査員）



3 監査期間

令和5年10月31日～令和6年1月23日

4 監査項目

チェックリスト（様式 U2）及び判定フローチャート（監査基準）に基づき監査を実施。

実施結果

1 判定事項

- ・ 監査実施所属 92 所属（うち外部環境監査人が参加した監査 21 所属）
- ・ 「優良」 156 件、「指導」 70 件、「指摘」 5 件

2 外部環境監査人が参加した監査所属

地域	被監査所属	外部環境監査人
佐久	佐久地域振興局総務管理課	北條 敏彦
	佐久家畜保健衛生所	
上田	上田保健福祉事務所	新田 詔三
	東御清翔高等学校	
諏訪	下諏訪向陽高等学校	中村 秋男
	長野県福祉大学校	
上伊那	長野県看護大学	丸田 安尉
	伊那養護学校	
南信州	下伊那農業高等学校	中村 秋男
	南信農業試験場	
木曾	木曾青峰高等学校	丸田 安尉
	木曾地域振興局総務管理・環境課	
松本	松本県ヶ丘高等学校	小澤 弘延
	松本地域振興局総務管理課	
北アルプス	池田工業高等学校	北條 敏彦
	北アルプス地域振興局 総務管理・環境課	
長野	長野保健福祉事務所	春山 敏雄
	長野南高等学校	
北信	飯山養護学校	高遠 祐一
	北信地域振興局総務管理課	
本庁	財産活用課	北條 敏彦

2 主な優良事項（抜粋）

所属名	内 容
佐久地域振興局 総務管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合同庁舎電気量の6%を賄う設定で、駐車場に太陽光パネルを設置するなどの取組を部局ブログに掲載し、ゼロカーボンをPR。発電データを提供できる旨も記載 ・ 庁舎のエネルギー使用量のグラフは庁内所属へ送付するとともに掲示板へ掲出して周知 ・ R5事業で庁舎の電灯設備改修工事を実施（蛍光灯照明→LED照明） ・ 階段室、トイレ照明の人感センサー化 ・ エコドライブ講習の実施 ・ 用紙類は裏面使用の徹底とリサイクルの促進のため、それぞれの用紙置場を設定 ・ 公用車のEV化に対応すべく、駐車場に充電スタンド19台分の設置を計画
東御清翔高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼間の廊下や階段踊場の消灯、点灯時の間引き点灯、トイレへの人感センサーの設置、不在教室等の消灯、事務室昼食時の消灯 ・ ゴミの減量とリサイクルの推進、分別用各種物入を各教室へ設置（可燃、プラ、ペット、ペットキャップ、缶、資源紙） ・ コピー用紙の有効活用（両面コピーの徹底、使用済み裏紙の活用） ・ 雨水の再利用 ・ 県有地の水源地から誘引する用水の管理棟トイレ排水への利用 ・ 電子決裁 ・ PTA校外清掃を、年4回学校周辺地域を対象に実施（保護者・生徒・先生・地域のボランティアが参加）
看護大学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民の皆様と大学教職員、学生とで「ふれあい花壇」を設置し、花苗植え付け（HP掲載） ・ 地域住民の皆様と看護大学周辺の一斉清掃（HP掲載予定） ・ 大学敷地内の落葉を埋め込み肥料として活用し、看護大学ふれあい花壇を設置し、地域の皆様と共同で整備 ・ デマンド装置の設置、照明のLED化、人感センサーの設置 ・ 今年度中に「雨水タンク」をプール棟玄関前付近に設置予定（植栽への散水利用を検討）
下伊那農業高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各年度及び毎月の電気量等について、表やグラフを掲示することにより周知し、節電省エネに努めている。 ・ 第1、第2体育館の照明をLED化 ・ 管理棟トイレ電灯到人感センサー設置 ・ 家畜糞の堆肥化 ・ 雨水貯留タンク3基設置 ・ カーボンニュートラル型植物工場設置に伴う太陽光発電の導入 ・ 日よけシェードの設置 ・ 【地域社会と連携した学習活動】 ・ 市田柿の皮の利用研究 ・ よこね田んぼ田植え交流

	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs 学習会 ・放置竹林整備プロジェクト ・地域おこし弁当、オリジナル駅弁の開発 ・HONDA エコマイレージチャレンジに参加 ・南信州環境メッセへの参加 ・伝統野菜の栽培・研究
南信農業試験場	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用量をグラフ化し、掲示板及びチームス専用チャネルに掲出 ・試験場公開、お出かけ試験場及び各種研修会により情報発信 ・南信州新聞へ月1回コラムを掲載 ・執務室照明、外灯のLED化 ・廊下及び昼食時の執務室の消灯、人感センサーの設置（給湯室） ・伐採した木はできる限りチップパーで粉碎し、中庭等に敷設 ・緑のカーテンの設置 ・職員会議時に、プロジェクターの活用及び各自のパソコンを持ち込む（ポケットWi-Fi 使用）ことにより、紙を節減
総合教育センター	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用量の状況について、当所独自の環境レポートとして掲示板へ掲出 ・季節ごとに行っている職員による側溝掃除や落ち葉掃きなど周辺清掃について、活動の状況をHPなどへ掲載 ・毎月の使用実態を取りまとめ、前月や前年の使用量と比較。異常値があれば原因を探るようにしている。 ・トイレの器具の劣化もあり心配なため、水道については毎日検針 ・センター全体の照明器具のLED化、人感センサーの導入（R5年度予定） ・廊下等の電灯の間引き点灯 ・所内会議資料の電子データでの配布 ・研修受講者の講座アンケート提出を紙からデータへ変更
北アルプス地域振興局林務課	<ul style="list-style-type: none"> ・地区森林祭を6月21日に白馬村で開催 ・今年は4年ぶりに「みどりの少年団」が参加し、合わせて190名の参加者がツツジやオオヤマザクラなど240本を植樹
長野保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・様式G1によるR5年度上半期実績について、大部分の項目で、通年目標に対して順調な成果が得られている ・関連法規の規定により、検査等が実施され、その結果が記録されている。
中野西高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・学校創設当初から生徒全員参加の行事COL（クリーンオリエンテーリング）を実施。これはオリエンテーリングにゴミ拾いを組み込んだもので、地域学習のほか環境にも関心を持てるようなもの。また、平成27年6月に県内高校初のユネスコスクールとして承認され、ESD活動として環境学習、フェアトレード学習、地域に出てボランティア活動等を実施。 <p>【例】</p> <p>①中野市バラ公園の環境整備に協力し、バラ祭りのスタッフとしてボランティア活動を実施</p>

	<p>②A B M O R I の森林再生活動における植樹リーダーとして参加し、一般参加者へ植樹の指導やサポートを実施</p> <p>③フェアトレードについて(株)丸山珈琲の珈琲豆を通じて学習し、(株)丸山珈琲の指導により本校独自のブレンド珈琲を作り販売</p>
--	---

3 主な指摘・指導事項

- ・ 特別管理産業廃棄物保管場所の掲示板の表示漏れ
- ・ 産業廃棄物管理票（マニフェスト）交付状況の未報告・報告の遅れ
- ・ フロン排出抑制法対応の簡易点検の未実施
- ・ 温室効果ガス排出量及びエネルギー使用量の見える化ツールの周知不足

} 法令遵守
項目

4 実施結果の各所属への反映方法

- ・ 監査における指摘・指導事項については、早期に適切な対応をし、引き続き指摘・指導事項の多い所属に関しては重点的に内部環境監査を行う等、エコマネジメント長野の向上につなげます。
- ・ 読書ツールのフィードバック資料（見える化ツール）を周知し、活用を促します。